



インストラクター資格更新研修
(中国支部主催)

『TA理論の発展』と流派をたどり 『関係性TA』の基礎を学ぶ

開催日

3.3(日)

10:00~16:00

ZOOM開催

交流分析は現在、様々な発展をしています。昨年度はコ・クリエイティブTAにも造詣の深い南アフリカのカレン・プラットさんがコーチングに活かす交流分析についてのワークショップが実施されました。今年度はTA TODAY IIの筆者の一人であるヴァン・ジョインズ博士が再決断療法や人格適応論のワークショップが開催されています。様々なTA理論はエリック・バーンからどのように発展してきたのかを見ていきましょう。その中で、間主観性を取り入れて発展した関係性TAに焦点を当てて、基礎的な理論を学習しましょう。様々な理論に触れ、ご自分がじっくり来る理論を見つけてください。

先生からのメッセージ

エリック・バーンはP.フェダーンやE.エリクソンの教育分析を受け、精神分析を学んで交流分析に至りました。交流分析はバーン以降、様々な実践家によって3つの流派が発展し、さらに8つの流派が加わりました。そして、ポジティブな批判と協力を繰り返して独自に発展を続けています。例えば、アダルト一つ取り上げても、流派によって全く異なる考え方が提唱されています。その流派の一つである関係性TAに軸足を置いて、交流分析を見ていきましょう。関係性TAは哲学や現象学、精神分析の流れから間主観性の考えを取り入れたバーンの後期の発展形といえます。人は関係の中で気づき、多様な成長をします。何が正しいか、より、自分の活動にはどの理論が説明しやすいのか、自分はどう考えるのかのヒントをぜひ探してください。

講師



交流分析士教授

川合由美子 先生

オンデマンド配信対応可能

【お申込み】 受講料：3,500円 (2/23金締切)

振込先：郵貯口座 15110-24369061

「NPO法人日本交流分析協会 中国支部」

銀行からのお振込みは(普通：五一八店 2436906)

下記事項をメールまたはLINEで!!

- ・ お名前(会員番号)
- ・ メールアドレス (ZOOM使用)
- ・ 電話番号

お問い合わせ

日本交流分析協会 中国支部事務局

tachugoku@yahoo.co.jp

LINEからもお申し込みできます!!

